



南山小学校 学校だより

11月号

平成29年11月1日
港区立南山小学校
校長 明田川輝美

日本の伝統・文化から学ぶこと

校長 明田川 輝美

春に美しい花を咲かせた南山小の桜の木も、色づいた葉を一枚また一枚と地面に落とし、秋の深まりがより一層感じられる季節となりました。南山の森の柿の実も緑から赤へと色づき、子供たちも学習や日々の生活の中で移りゆく四季の変化を楽しんでいます。

本校は、「日本の伝統・文化の良さを理解し、様々な国や地域の方に日本の良さを発信できる児童」、「互いの文化を尊重した交流ができる児童」の育成を目指し、創意ある教育活動を推進しています。

子供たちにとってどんな体験学習がよいのか、教職員も日々教材研究・人材探しに努めています。ねらいを達成するために、専門的な知識・技能を有する保護者・地域の方々にご協力いただき、様々な体験活動を行えることに感謝申し上げます。

10月に行った和作法では、第1学年児童が箸の使い方を学習しました。外国籍児童が、豆を一つ一つ一生懸命に箸で掴み、お茶碗に移していく姿はとても微笑ましいものでした。母国に帰った時、日本の伝統・文化を学んだことを、何かに生かすことができれば幸いです。

11月の音楽の授業では、ゲストティーチャーを招き、和太鼓・お囃子・箏・尺八などの和楽器体験を学年に応じて行います。12月からは百人一首、3学期は伝承遊びにも取り組みます。

日本の子供たちは、自己肯定感が低いと言われています。様々な体験を通して、日本人としての自覚と誇りを持ち、臆せず積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や、自ら学び行動できる国際感覚を備えた人に成長してほしいと願っています。本校はいろいろな国の子供たちが在籍し、共に学び、かかわりを深めることができる恵まれた環境にあります。世界の多様性を知り、様々な価値観を尊重し、将来、共生社会の実現や国際社会に貢献できる人として活躍してくれることを期待しています。



浴衣の着付



華道



茶道



香道



稲刈り



和食器による給食



和作法 (箸の使い方)



和作法
(風呂敷の使い方)

11月の行事予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			1 避難訓練 (不審者対応) スクールカウンセラー	2	3 文化の日	4
5	6 全校朝会 委員会 スクールカウンセラー	7 安全指導	8	9	10 学芸会リハーサル	11 学芸会
12	13 振替休業日	14 歯みがき週間 (~17日)	15 芋煮会(3年) スクールカウンセラー	16 和楽器体験 (2、3年)	17 和楽器体験 (5、6年)	18
19	20 全校朝会 スクールカウンセラー	21	22 茶道(4年)	23 勤労感謝の日	24 盲導犬キャラバン (4年)	25
26	27 全校朝会 スクールカウンセラー	28 集会 区音楽鑑賞教室 (5年) 図工校外学習 (1-1) 就学時健康診断	29 図工校外学習 (1-2)	30		

11月の生活目標

「ただしことばづかいをしよう」



- ・人がいやな気持ちになることは言わない
- ・伝えたいことを最後まで言葉にしよう

ちょっぴり成長、2年生

2年担任

晴れ渡った秋の空の下、10月12日に1年生と遠足に行きました。「林試の森公園」を目指し、一路武蔵小山へ。ここでまず驚いたのが、子供たちの態度のよさでした。お互いに注意し合いながら、行儀よく静かに電車の中で過ごすことができました。また、駅から目的地までの歩き方も上手で、道幅に合わせて自分たちで列の増減を調整したり、信号待ちでなるべく集まったりしながら、よく考えて歩いていました。

公園では、午前中は秋探し、遊具遊び、クラス遊びを楽しみました。特に秋探しでは、生活科の学習も兼ねて、1年生の時とは違った意味で勉強になったことと思います。それぞれが持ち寄ったお弁当に、保護者の愛を感じつつ、午後は1年生と合同班でのオリエンテーリングをしました。ここでも2年生は、しっかりとリーダーシップを発揮し、班のメンバーをリードしていました。帰りはさすがに疲れた様子で、電車の中でうとうととしてしまう子供もいました。

今回の活動で、子供たちは明らかに心が成長していることが分かりました。5月の1年生への学校案内のときと比べても、かなりお兄さんお姉さんになってきました。ちょっぴり頼もしく思えた2年生の様子でした。



5年生社会科工場見学

5年担任

10月10日、5年生は、社会科工場見学で“日産自動車株式会社の横浜工場”と、“花王株式会社の川崎工場”に行ってきました。社会科の工業の学習を踏まえて、実際の工場の機械の動きや工業製品を作る仕組み、働く人たちの姿を目の当たりにして、子供たちはとても興奮していました。

工場見学の際、子供たちはきちんとメモをとりながら、従業員の方々の話を真剣に聞き、疑問に思ったことや、興味のあることはどんどん質問をしていました。ありふれた身近な製品が実際に作られている過程をまじまじと見て、機械と人間がそれぞれ役割分担をしている様子を理解しようとしていました。また、それぞれの企業が製品に対してどのような思いをもっているのかを知り、社会の中でものを作り、それを消費者に届ける難しさやおもしろさを実感することができました。

今回の見学や体験を生かして、さらに社会に対して視野を広げたり、普段身の回りにある製品や商品について深く考えたりするきっかけになればと思います。また、自分たちで取り組んでいる環境に対する学習にも結び付けていければよいと考えています。



職場体験

6年担任

10月6日（金）、6年生は職場体験に行きました。行き先と主な仕事内容は下記の通りです。

〈麻布図書館〉

本の返却、貸出、本棚の整理、ブックポストの確認。

〈南山幼稚園〉

年少、年中の幼児クラスに入り、一緒に活動。

〈ダイエー〉

野菜のラベル貼り、値札づけ、袋詰め。

〈紀文堂〉

お煎餅の袋詰め、梱包。

店内に並べる。接客。

〈更科堀井〉

そば打ち体験、ワサビをする、開店準備、接客。

〈たぬき煎餅〉

煎餅の袋詰め、箱作り、箱詰め。

〈フラワーまつやま〉

生花の水上げ、花を包む、開店準備。

〈平野文具店〉

店内清掃、値札貼り、

届いた商品の在庫確認。

体験中は、教えてくださる方の話をよく聞き、真剣に仕事に取り組んでいました。快く引き受けてくださったお店や施設の方々にも感謝の気持ちでいっぱいです。

体験を終えた後の新聞では、「働くことは大変なことだということがよくわかった」、「毎日これが続けていることがすごい」など、働いたからこそ書ける実感のこもった感想をまとめていました。

この体験を、今後の生活や将来の夢に生かし、つなげてくれたらと願っています。

